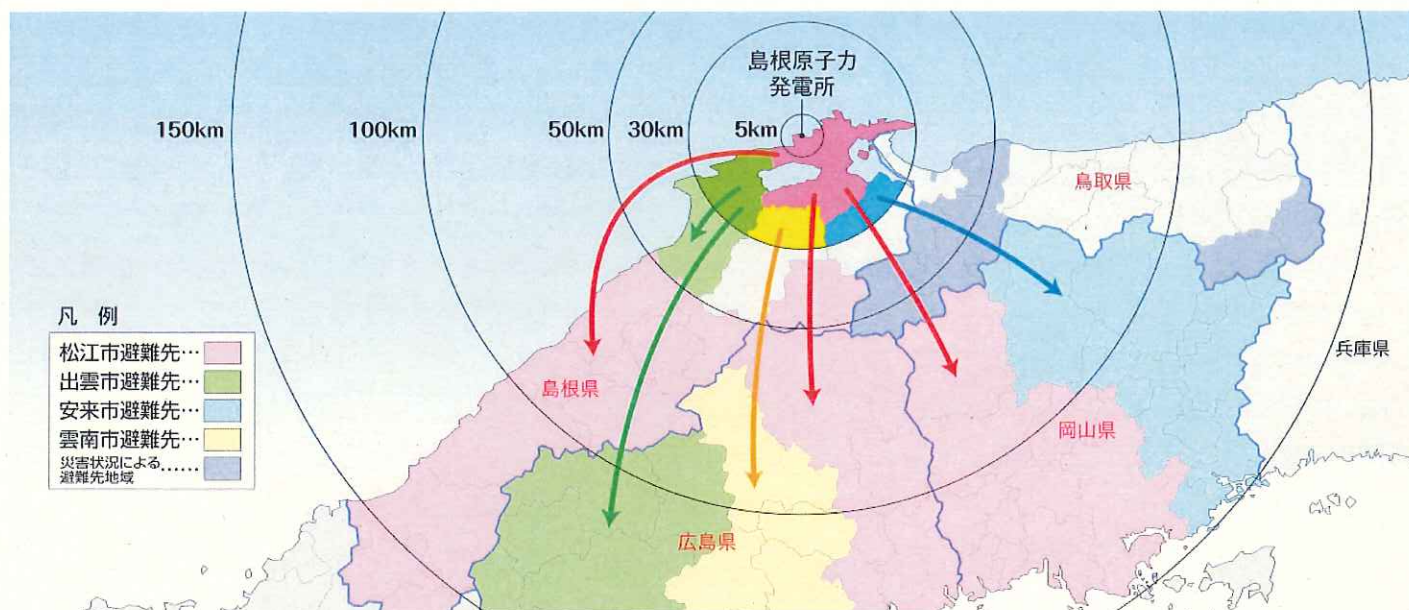


避難するの？

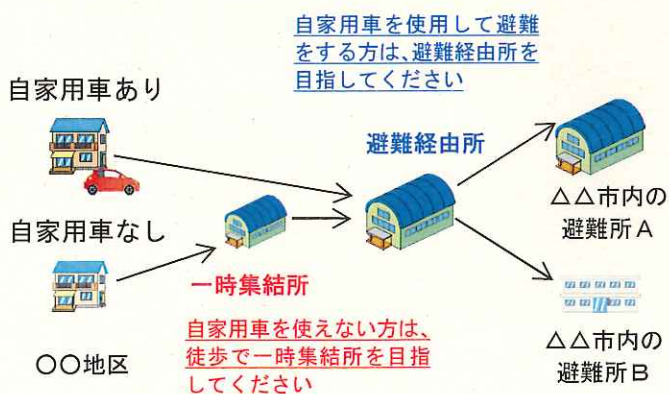


Q5：どこに避難するの？

回答：別掲の地図で確認ください

【解説】

4市が作成する避難計画は地区単位で作られているので、お住まいの地区の避難先は、別掲の地図で確認してください。



Q6：何を持ち出せば良いの？

回答：食料、貴重品などが考えられます

【解説】

災害の直後は避難所でも物資が不足することが想定されますので、水や食料の持ち出しをお願いします。特に薬を飲まれる方は、薬、水、お薬手帳を持ち出してください。また、携帯テレビ、携帯ラジオ、携帯電話は避難先での情報収集にも便利です。

ただし、危険を冒し、無理に持ち出すことはやめてください。

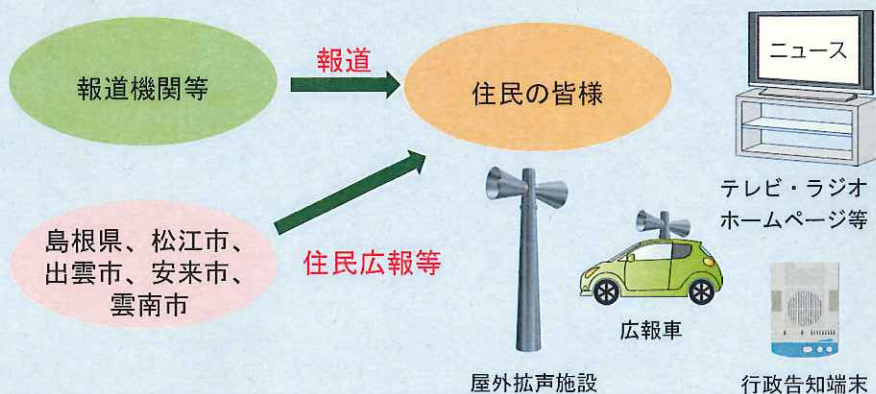
【持ち出し品の例】

非常用食料、飲料水、薬（お薬手帳、処方箋などを含む）、健康保険証、現金、貴重品、着替え（※）、下着、懐中電灯、携帯電話（充電器を含む）、ラジオ等
※放射性物質が付着した場合に備えて、上着の着替えなど

住民の皆様へのお知らせについて

避難指示など重要な情報は、お住まいの市から住民広報（行政告知端末、広報車等）やテレビ、ラジオなどを通じてお知らせします。

国や地元自治体からの情報、指示等に従い冷静に行動していただくことが大切です。

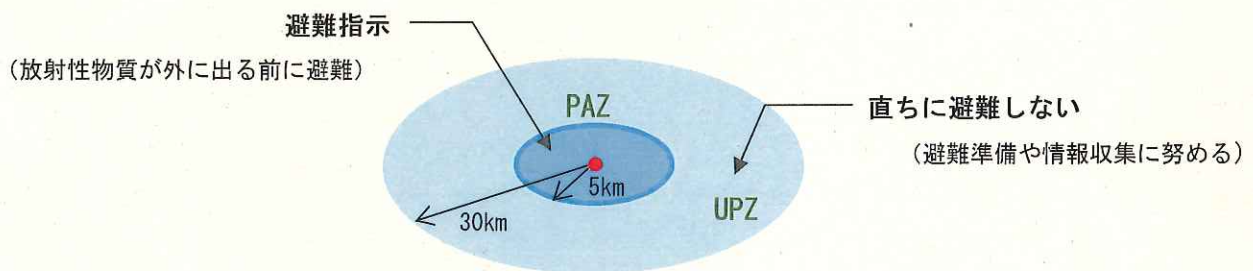


新しい原子力防災の考え方①

● PAZとUPZ

発電所で事故が発生して、『このままの状態が続いたとしたら、さらに大きな事故に繋がる可能性がある』と国が判断すれば、発電所を中心とした概ね半径5 kmの範囲の住民の皆様には避難していただくことになります。この範囲のことをPAZ（Precautionary Action Zone；予防的防護措置を準備する区域）と呼びます。PAZ内の避難についての国の判断はすみやかに県、松江市に伝えられ、PAZ内にお住まいの皆様の避難は、放射性物質が外に出る前に行われます。

発電所を中心とした概ね5 km～30 kmの範囲の住民の皆様には避難のための準備をしていただくことになります。この範囲のことをUPZ（Urgent Protective action Planning Zone；緊急時防護措置を準備する区域）と呼びます。UPZ内にお住まいの皆様は、直ちに避難は行わず、避難準備や情報収集に努めてください。

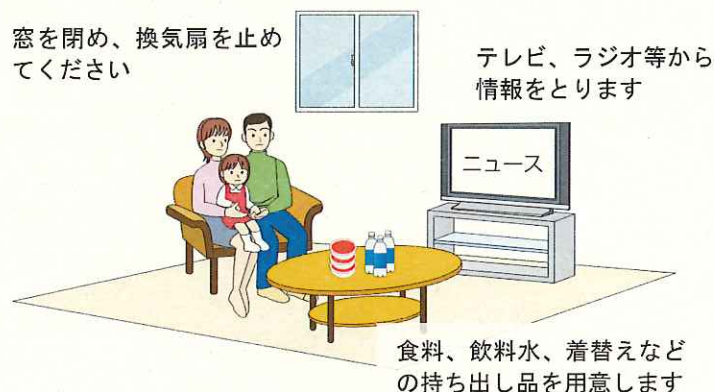


● 屋内退避

国が避難範囲を拡大させる必要があると判断すれば、発電所を中心とした概ね半径5 km～30 kmの範囲（UPZと呼びます）についても新たに避難指示が出る可能性があります。最新の情報を確実に取得していただくためにも、屋内退避は有効な方法です。

屋内退避中は、窓を閉め、換気扇を停止し、換気機能付きの空調機器は換気機能をオフにしてください。国が避難範囲の拡大を決定すれば、県と関係4市はすみやかに屋外拡声施設、防災メール、行政告知端末、広報車、消防車、パトカーなどを使い、皆様にお知らせします。

なお、屋外拡声施設は窓を閉め切っていると聞き取りにくいこともありますので、テレビもしくはラジオを使って情報収集に努めてください。



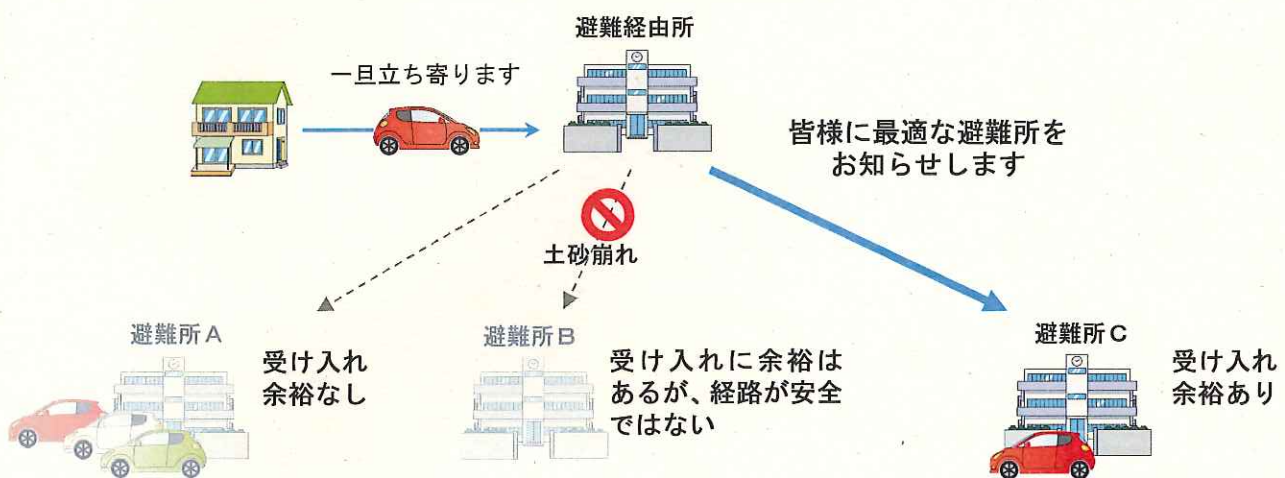
新しい原子力防災の考え方②

避難経由所

原子力発電所の半径30kmの範囲には、非常に多くの方が住んでいます。このため、自家用車で避難する場合に備えて、行き先として分かりやすく、多くの駐車場を持つ施設を、『避難経由所』として新たに設置する計画としました。

避難経由所では、皆様へ具体的な避難所名、場所など必要な情報提供をするなど、一定のターミナル的な役割を果たすことになりますので、避難をする際には、避難経由所を目指すようお願いいたします。

島根原子力発電所の周囲30kmの
住民の数



広域福祉避難所

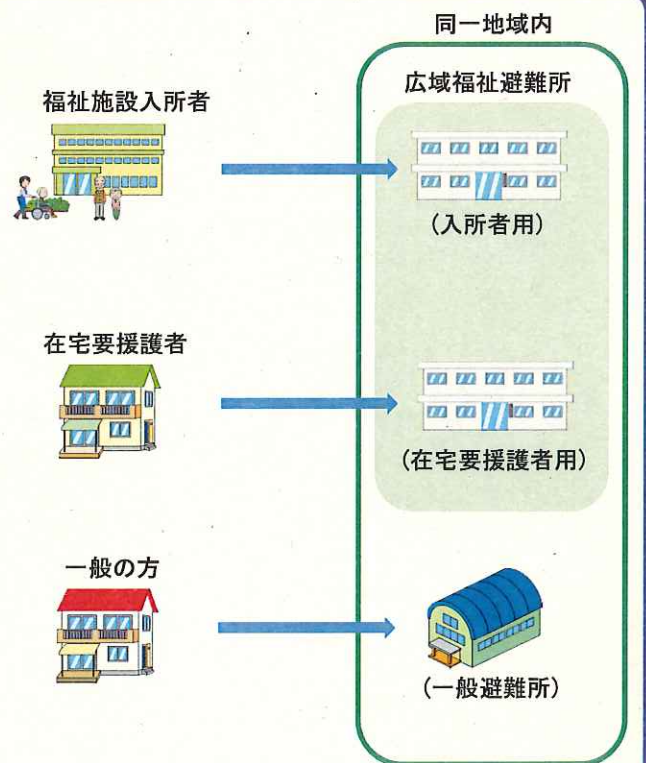
県の広域避難計画では、次のような方たちに、一時的に避難していただく場所として『広域福祉避難所』を設置することとしました。

- 社会福祉施設に入所されている方
- 他者の援護が必要な方

広域福祉避難所は、冷暖房設備や多目的トイレが整備されており、ある程度の大きさに仕切られている部屋のある施設が指定される予定です。

広域福祉避難所は、地域のコミュニティ維持を考えて、原則、一般の避難所と同じ地域に設置します。

また、生活が長くなるような場合には、避難生活が負担にならないよう、新たな施設を見つけ、移転していただくことになります。

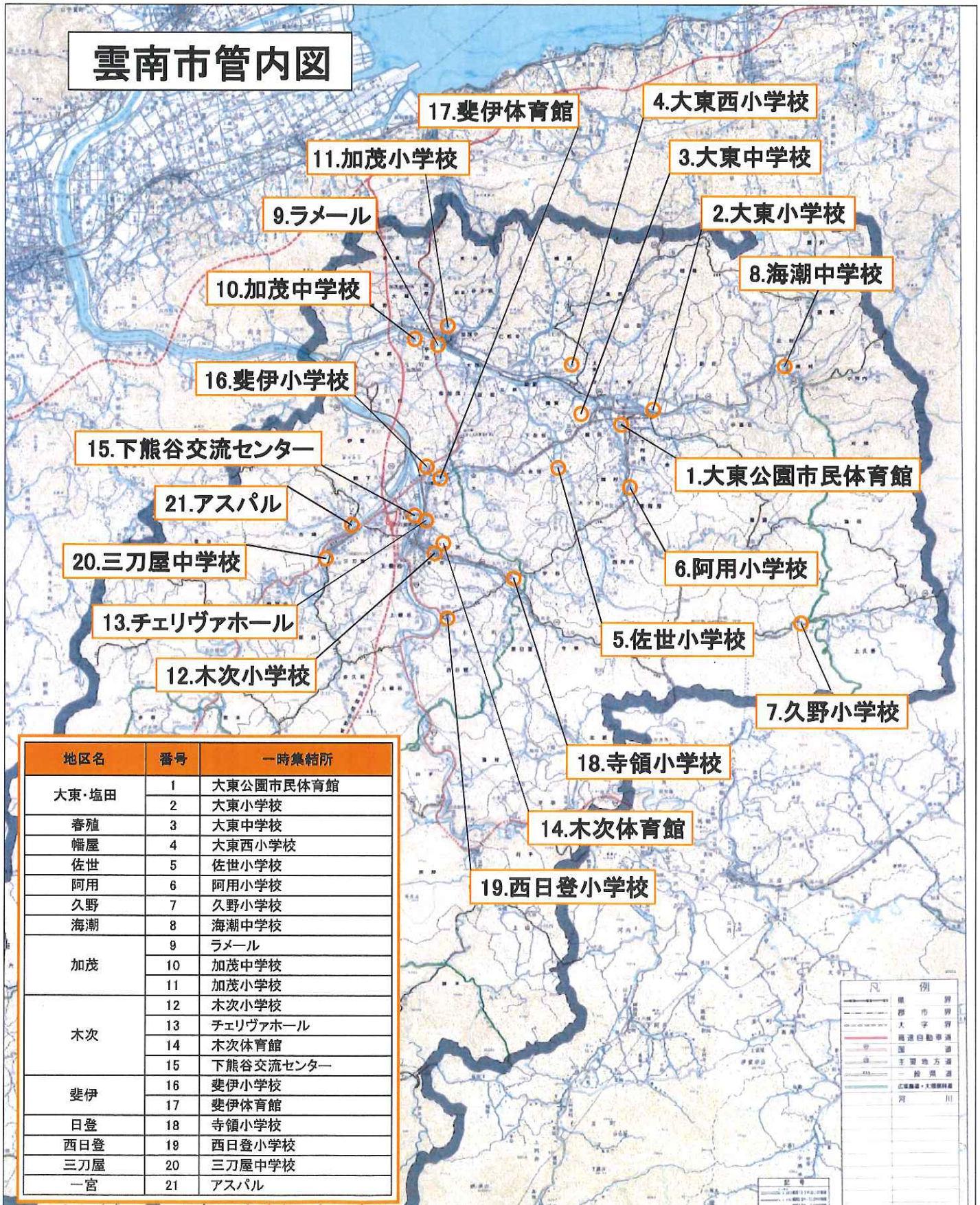


30km圏内の市内一時集結所

◎一時集結所とは◎

避難に当たっては、多くの住民が自家用車による避難を想定しています。しかし、自家用車避難が困難な住民の方については、この一時集結所に集合いただき、バス等公共的手段による集団避難を実施します。

雲南市管内図



地区名	番号	一時集結所
大東・塩田	1	大東公園市民体育館
	2	大東小学校
春殖	3	大東中学校
幡屋	4	大東西小学校
佐世	5	佐世小学校
阿用	6	阿用小学校
久野	7	久野小学校
海潮	8	海潮中学校
加茂	9	ラメール
	10	加茂中学校
	11	加茂小学校
木次	12	木次小学校
	13	チェリヴァホール
	14	木次体育館
	15	下熊谷交流センター
斐伊	16	斐伊小学校
	17	斐伊体育館
日登	18	寺領小学校
西日登	19	西日登小学校
三刀屋	20	三刀屋中学校
一宮	21	アスパル